



建設技 第 2050 号
平成 30 年 8 月 27 日

株式会社 中野建設 様

佐賀県知事 山口 祥義



建設材料試験成績書について(通知)

平成 30 年 6 月 15 日付けで依頼された
アスファルト混合物事前審査制度 試験の結果は、別紙のとおりです。

平成 30 年 8 月 27 日

建設材料試験成績書

平成 30 年度

試験名 アスファルト混合物 事前審査

調査名 自 家 用

合材の種類 密粒度アスファルト混合物

M-20 (75) 改質Ⅱ型

プラント名 (株) 中野建設 佐賀合材工場

依頼者名 株式会社 中野建設

佐 賀 県

事前審査認定アスファルト混合物（一般・耐流動混合物 [バッチ式] ）用 総括表

建設技第	2050 号		有効期間	平成 30 年 8 月 27 日 ～平成 31 年 8 月 26 日		
依頼者名	株式会社 中野建設					
混合物の名称	密粒度アスファルト混合物（最大粒径20mm）M-20（75）改質Ⅱ型					
使用Asの名称	改質アスファルトⅡ型		Asメーカー	ニチレキ㈱		
使用骨材の室内配合・産地			現場配合			
骨材名	配合比(%)	成績書番号又は会社名	種別	配合比(%)	計量値(kg)	
5号砕石	16.7	平成30年1月16日 建設技第5034号	4BIN	14.9	149	
6号砕石	21.3	平成30年1月9日 建設技第5035号	3BIN	20.2	202	
7号砕石	13.5	平成30年1月16日 建設技第5036号	2BIN	12.8	128	
粗砂（海砂）	25.2	平成30年1月23日 建設技第5315号	1BIN	40.9	409	
細砂（海砂）	16.9	平成30年1月23日 建設技第5316号				
石粉	6.4	福岡県田川市大字弓削田2803番地の1 船尾鋦山（株）	石粉	6.1	61	
			ダスト			
			アスファルト	5.1	51	
計	100.0		計	100.0	1000	
通過 質量 百分 率 (%)	ふるい目	室内配合	現場配合	確認抽出試験	粒度範囲	
	53 mm				—	
	37.5 mm				—	
	31.5 mm				—	
	26.5 mm	100.0	100.0	100.0	100	
	19 mm	99.8	99.8	97.7	95～100	
	13.2 mm	84.7	85.7	86.4	75～90	
	4.75 mm	61.0	62.7	58.1	45～65	
	2.36 mm	43.6	45.5	45.2	35～50	
	600 μm	27.8	28.0	24.5	18～30	
	300 μm	20.0	17.6	18.9	10～21	
	150 μm	9.0	9.2	8.7	6～16	
75 μm	5.5	5.6	5.0	4～8		
		室内配合	現場配合	確認試験	基準値	
アスファルト量	(%)	5.1	5.1	5.23	5～7	
安定 試験	密度	(g/cm ³)	2.429	2.429	2.442	—
	理論密度	(g/cm ³)	2.526	2.526	2.526	—
	空隙率	(%)	3.8	3.8	3.3	3～6
	飽和度	(%)	75.9	75.9	78.6	70～85
	安定度	(KN)	12.19	9.18	7.70	7.35以上
	フロー値	(1/100cm)	25	25	25	20～40
動的安定度	(回/mm)	—	—	6000以上	3000以上	
基準密度	(g/cm ³)	—	2.429	—	—	
混合物出荷目標温度		175±10℃				
摘 要	動的安定度が6000回/mmを超えている場合は、6000回/mm以上と報告をしています。（「舗装調査・試験法便覧[第3分冊][3]-53ページ」による）				署名者 技術管理室 	

加熱アスファルト混合物 室内配合試験 結果表

調査名：自家用

依頼者名：株式会社 中野建設

施工場所：

試料の種類：密粒度アスファルト混合物（最大粒径20mm）

（呼び名） M-20 (75) 改質II型 () 内数字は室内配合試験時の突固め回数です。

1. 合成粒度

ふるい目の開き	53mm	37.5mm	26.5mm	19mm	13.2mm	4.75mm	2.36mm	600 μ m	300 μ m	150 μ m	75 μ m
合成粒度(%)	100.0	100.0	100.0	99.8	84.7	61.0	43.6	27.8	20.0	9.0	5.5
粒度範囲(%)	100	100	100	95~ 100	75~ 90	45~ 65	35~ 50	18~ 30	10~ 21	6~ 16	4~ 8

2. 示方配合（質量百分率）

材料の種類	S-40 (3号)	S-30 (4号)	S-20 (5号)	S-13 (6号)	S-5 (7号)	スクリー ニングス	粗砂 (海砂)	細砂 (海砂)	フィラー	アスフ アルト	合計
配合率(%)			15.9	20.2	12.8		23.9	16.0	6.1	5.1	100.0

3. マーシャル性状

項目 (単位)	室内密度 (g/cm ³)	空隙率 (%)	飽和度 (%)	安定度 (kN)	フロー値 (1/100cm)
試験結果	2.429	3.8	75.9	12.19	25
基準値	—	3~6	70~85	7.35以上	20~40

4. 示方配合理論密度(g/cm³) = 2.526

摘 要

署名者

技師 安慶 浩



使用材料総括表 (1)

1. 使用材料の種類及び産地等

使用材料	産地及び購入先	備考
S-20(5号)粒径20~13mm	多久市東多久町大字納所4624-1 (株)タニグチ	平成30年1月16日 建設技第5034号
S-13(6号)粒径13~5mm	多久市東多久町大字納所4624-1 (株)タニグチ	平成30年1月9日 建設技第5035号
S-5(7号)粒径5~2.5mm	多久市東多久町大字納所4624-1 (株)タニグチ	平成30年1月16日 建設技第5036号
粗砂 (海砂)	唐津市呼子町小川島新北沖 唐津湾海区砂採取協同組合	平成30年1月23日 建設技第5315号
細砂 (海砂)	唐津市鎮西町馬渡島沖 唐津湾海区砂採取協同組合	平成30年1月23日 建設技第5316号
フィラー	福岡県田川市大字弓削田2803番地の1 船尾鉱山(株)	成績表
アスファルト	ニチレキ(株)	成績表

2. 使用アスファルトの品質試験結果表

種類	改質アスファルトII型		
項目	[単位]	試験結果	標準的性状
針入度(25℃)	1/10mm	54	40以上
軟化点	℃	64.0	56.0以上
伸度(7℃)	cm	—	—
伸度(15℃)	cm	68	30以上
引火点	℃	322	260以上
薄膜加熱質量変化率	%	+0.01	0.6以下
薄膜加熱後の針入度残留率	%	74.1	65以上
タフネス(25℃)	N・m	18.2	8.0以上
テナシティ(25℃)	N・m	12.1	4.0以上
—	—	—	—
—	—	—	—
密度(15℃)	g/cm ³	1.030	試験表に付記
最適混合温度範囲	℃	175~181	試験表に付記
最適締固め温度範囲	℃	160~166	試験表に付記
(備考)			
ポリファルトSS			